

## 令和8年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門基礎分野		開講時期	1年前期	
授業科目名	総合医療論		単位数	1単位	
			時間数	15時間	
講師名	阿部 隆之	所属	岩手県立磐井病院		資格・免許
		職名	医師		
事前学習内容					
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい					
医療が果たす役割と課題を理解し、生活者が健康な生活を確保するために、看護が果たす役割を理解する					
教育目標との関連					
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。					
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。					
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。					
(8) 生涯にわたり学び続け、看護者として自己開発する力を身につけることができる。					
科目目標					
生活者が必要としている医療サービス、医療者に必要な態度を理解する					
これからの医療のあり方の重要な視点・方法について理解する					
保健・医療・福祉のなかで、看護の果たす役割について理解する					
回	授業内容				方法
1	医療の歩みと医療観の変遷① チーム医療				講義
2	医療と看護の原点 生と死				講義
3	医療の歩みと医療観の変遷② 医療の変遷				講義
4	私たちの生活と医療 医療制度				講義
5	科学技術の進歩と現代医療の最前線 移植				講義
6	現代医療の新たな課題 医と倫理				講義
7	医療を見つめ直す新しい視点 EBM等				講義
8 (45分)	まとめ				講義
受講上の注意					評価方法 筆記試験 100点
使用するテキスト					
総合医療論(医学書院)					
参考文献					

\*病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する